



コロナ？と思ったら大学に連絡・相談を

Ver.202301 変更箇所は赤字



上智大学
SOPHIA UNIVERSITY

※状況別のフローチャートを以下に示します。
大切な人たちを守るために、大学にも速やかに連絡・相談をお願いします。
(対面授業欠席による履修・成績上の不利益はありません)

A. 感染した

1 大学へ報告

- 学生は Loyola アンケート「新型コロナウイルス感染症 感染・濃厚接触者報告」
- 教職員は Forms 「新型コロナウイルス感染症報告」

2 大学と相談

- 対面授業欠席の場合には、担当教員にも連絡。
- 大学からのヒアリングがある場合には協力。

3 療養から登校へ

- 保健所・医療機関の指示に従い、療養。
- 許可が出てから登校。
※**治癒・登校許可書は不要**

B. 保健所や医療機関等から濃厚接触者と特定された (陽性者からの連絡も含む)

1 大学へ報告

- 学生は Loyola アンケート「新型コロナウイルス感染症 感染・濃厚接触者報告」
- 教職員は Forms 「新型コロナウイルス感染症 報告」

2 大学と相談

- 対面授業欠席の場合には、担当教員にも連絡。
- 大学からのヒアリングがある場合には協力。

保健所等の指示

PCR検査
抗原検査
(検査なし)
自宅待機

陽性
陰性

A. 感染した

3 入構について

- 保健所等の指示に従う
- 指示が無い場合は、陽性者と最後に接触した日の翌日を1日目とし、5日目まで入構不可。ただし、2日目および3日目に市販の抗原検査(体外診断用医薬品)で陰性が確認された場合は3日目より入構可
※症状が出た場合はC②aへ

C. 症状がある

発熱・風邪症状・味覚・嗅覚障害など

1 経過観察

- 登校しない。(自宅待機)
- 毎日、体温を測定・記録
- 対面授業欠席の場合には担当教員へ連絡

2 下記に当てはまる場合は医療機関・保健所等へ相談

- 息苦しさ・強いだるさ・高熱等の強い症状がある
- 味覚・嗅覚障害の症状がある
- 重症化しやすい方で、発熱や咳などの軽い症状がある

症状が4日以上続く

2b 自宅待機

上記以外の発熱・風邪症状がある

PCR検査
抗原検査

陽性
陰性
検査なし

A. 感染した

3 登校可

発症後8日以上経過、および薬剤を服用していない状態で解熱及び症状消失後3日以上経過

薬剤を服用していない状態で解熱並びに症状消失後48時間経過した

D.同居者に感染の恐れがある例

他のケースもこれに準じます

①同居者の陽性診断確定

- 陽性の同居者が自宅外療養の場合はB③に準じる
- 同居者が自宅療養の場合は、同居者の療養解除日の翌日を1日目としてB③に準じる。
ただし、東京都福祉保健局が定める感染対策を行った場合は、感染対策開始日の翌日を1日目としてB③に準じる

②同居者が保健所から濃厚接触者と特定された

- 同居者に症状がなく、PCR検査を受けなかった場合、本人に症状がなければ入構可
- 同居者がPCR検査で陰性と確認され、本人に症状がなければ入構可
- 同居者に症状がある場合は③に準じる

③同居者に発熱・呼吸障害など感染を疑わせる症状がある場合

- 同居者が受診し、PCR検査を受けた時は結果が判明するまで入構不可。
- 陽性は①に、陰性は②に準じる。
- PCR検査を受けなかった場合は、陽性とみなし、①に準じる。
- 4日以上症状が続いた場合は、再受診しPCR検査を勧める。

E. 感染者と最近接触があった

目安は感染者発症の2日前から

- ①マスクを外し1m以内で15分以上会話した
- ②一緒に食事をした
- ③課外活動などで、身体の接触を伴う活動・マスクを外した活動（管楽器演奏等も含む）・大きな発声
- ④実験室等で用具等を共有しながら長時間一緒に作業した
- ⑤同乗した車内で15分以上会話をした（マスク有も含む）
- ⑥宿泊を伴う活動や旅行をした

濃厚接触者となる可能性が高いため、以下の対応を取ってください

- ・他の人との接触を控える。課外活動など集団活動もいったん停止する。
- ・出勤／登校の前に、大学に相談する。または、大学からのヒアリングに答える。
- ・検温や体調観察をしっかりと行い、異変を感じたら医療機関に周囲での感染発生について伝え指示に従う。

連絡・相談先

ウェルネスセンター（健康相談・感染報告）、学事センター（授業全般・Loyola）等の連絡先、学生生活上の留意点は「[2022年度版 新型コロナウイルス対応マニュアル](#)」から確認してください。

※上記リンクをクリックするか、右のQRコードからアクセスしてください

